

## 同期会便り 26期(1975年3月卒)のページによこそ!!!

\* 同期会・クラス会など同期の仲間との集まり、地元でのご活躍等の情報をお寄せください。

26期の皆さんからの寄稿をお待ちしています。

\* 寄稿に当たっては、卒業期(或いは卒業年月)、氏名(含む旧姓)を必ずご記入ください。

寄稿の宛先は：市川二中同総会事務局 住 所：〒272-0825 市川市須和田2-34-1

E-mail : 2chu@kde.biglobe.ne.jp

### \*会報8号(2005年4月)から

もう2年少々が経過してしまつたが、平成14年10月、突然クラスメートのW氏から会社に電話があり、「来月もと3年1、2組で合同のクラス会をやるから来ない?」というお誘いがあった。

16年前、昭和61年11月に私とTさんが幹事になつて、卒業12年後に行つたクラス会以来だ。当時皆27歳だった。社会に出て9年(=5年)という所で、12歳年上の奥さんとの間に5歳の子供がいるという奴もいた。

いま、皆は43歳になつていて。佐山光男先生と外間守正先生が参加してくださり、男子19名、女子21名、合計42名。フタをあけてみたら、3~7組からも有志が集まり、ちょっととした学年全体の同窓会となつた。実は私も含めてあまりに風貌が変わりすぎて、「あいつ誰だっけ?」という人も2~3人おり、年月の差を痛感した。

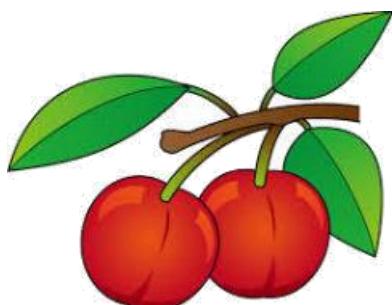
#### 「十六年振りの合同クラス会」

26期 大谷博邦



今日は年齢が年齢だけに、上は20歳過ぎの成人の子持ちから独身者(負け犬?)まで、バラエティに富んだ近況報告に大爆笑だった。二中卒業から数えると28年もたつて、お互いを「○○ちゃん」と呼び合える友がいることに感動すら覚えた。

熟年になつてからのクラス会はいい。人生の甘いも辛いも知つてから再会する喜びは、貴重この上ない。何年も音信不通だった友を含めて、完璧な名簿をつくり、この日の再会を実現してくれた帆刈くん、斎藤さん、そして連絡をくれた渡辺くん、ありがとうございました。



### \*会報11号(2008年3月)から

先日、約30年ぶりに、同期会に出席致しました。私は、卒業以来このような機会もなく「二中の同期会」という、なつかしい響きに誘われて市川へと足を運びました。30年ぶりとあつて「皆に会いたいわなあ」という気持ちと、「私だとわかつてもらえるだろうか」という気持ちが錯綜していました。いざ、会場に足を踏み入れると、そこには、期待通りなつかしい面々が集まつっていました。

「ワーッ、当時の面影そのままだ」とか、「確かに皆、同じ歳のはずだよね」とか、様々な感想が飛び交つていました。短い時間でしたが、暫くは現実を忘れ、気分はすつかり中学生でした。私は、中学時代といえれば、やはり部活動の思い出が多いので、バスケット部のメンバーや4人と再会できたことが、うなづかかったです。それぞれに色々な事があったと思いますが、30年という時を重ねた今でも、こうして笑顔で集うことができるのが、何よりだと思います。現在も、実は市川にあるのですが、二中に実

26期 同期会  
26期 玉井 裕子

行く機会がなかったので、これをきっかけに、とてもきれいだつた桜の季節に訪れてみたいと思いました。

最後になりましたが、この様な楽しい機会を作つて頂きました幹事さん、ありがとうございました。

